

令和4年度通常総会・講演会が開催されました

5月21日（土）に岐阜県図書館多目的ホールで本年度の通常総会・講演会を開催しました。

総会は、市町村職員15名を含めて111名の会員の参加のもとに開催されました。小川敏雄会長の挨拶に続いて、功労者表彰が行われ永年協会理事を務め協会の発展に尽力した瀬川照子氏が表彰されました（同じ理由で浅野文子理事も表彰予定でしたが、当日は欠席でした）。続いて、来賓の岐阜県総務部法務・情報公開課長松田直樹様、岐阜県歴史資料館長大野鉦三様から祝辞をいただきました。また、市町村会員代表の森和之瑞穂市長様からの祝電が披露されました。

議事に移り、前年度の事業報告と会計・決算報告・監査報告が承認され、本年度の役員案、事業計画・予算案などが事務局提案通り承認されました。

総会後の講演会は、岐阜県歴史資料館と共催で実施され、中世史が専門の長野県立歴史館特別館長で信州大学名誉教授の笹本正治先生に「戦国時代の実情にせまる」というお話をさせていただきました。講演会には一般県民を含め150名の参加がありました。以下は、総会・講演会様子です。

開会の辞を述べる北野副会長



挨拶を行う小川敏雄会長



司会進行を務める坂東肇理事



功労者表彰を受ける瀬川照子氏



表彰を受け挨拶する瀬川照子氏



来賓席の松田課長と大野館長



ご挨拶をする県総務部法務・情報公開課長松田直樹様・県歴史資料館長大野鉦三様



挨拶する高木敏彦新会長



提案をする大塚章新事務局長



講演を行う笹本正治先生



講演会の様子

